

2025年度 古代製鐵復元実験

東京理科大学 野田キャンパス

11月29・30日 ◆ 12月6・7日



古墳時代と奈良時代の製鉄炉2基の復元実験に参加してみませんか？今回は、二つの期間に分けて野田キャンパス内で行います！

担当者:ミシェル田中 グザヴィエ 助教

(東京理科大学教養教育研究院野田キャンパス教養部)

第1号炉

操業日程:

11月29・30日

日本最古(古墳時代)の製鉄炉

●2025年9月~11月
地下構造、土づくり

●2025年11月29日(土)
午前9時~午後1時:
粘土ブロック作り
午前10時~午後5時:
第1号炉と第2号炉の築炉
午後から夕方まで:
炉の乾燥

●2025年11月30日(日)
午前6時半~午後3時:
第1号炉の操業
チーム分け(炭、砂鉄、記録、撮影等)



第2号炉

操業日程:

12月6・7日

流山市東深井で発掘された
奈良時代の製鉄炉

●2025年9月~11月
土づくり、炭きり、築炉、乾燥

●2025年12月6日(土)
午後から翌朝まで:
炉の乾燥と温度上昇

●2025年12月7日(日)
午前6時半~午後4時:
第2号炉の操業
チーム分け(炭、砂鉄、記録、撮影等)



●展示

操業場の隣のテントで日本の鉄生産とヨーロッパの鉄生産を紹介(遺物、鉄製品、レプリカ、説明パネル)

場所:

〒278-8510千葉県野田市山崎2641東京理科大学
生命研区域-資材置き場
(火災科学研究センター実験棟の横)

●参加者募集中! (一般の方でも可能)

※お問い合わせ、詳しい情報は:

担当者: xavier.michel-tanaka@rs.tus.ac.jp

東京理科大学野田キャンパス 地域連携室

メール: noda_toukatsu@admin.tus.ac.jp

☎: 04(7122)9137

